



令和8年9月25日
豊田市立足助中学校
進路指導通信 NO. 10
文責 進路指導主事

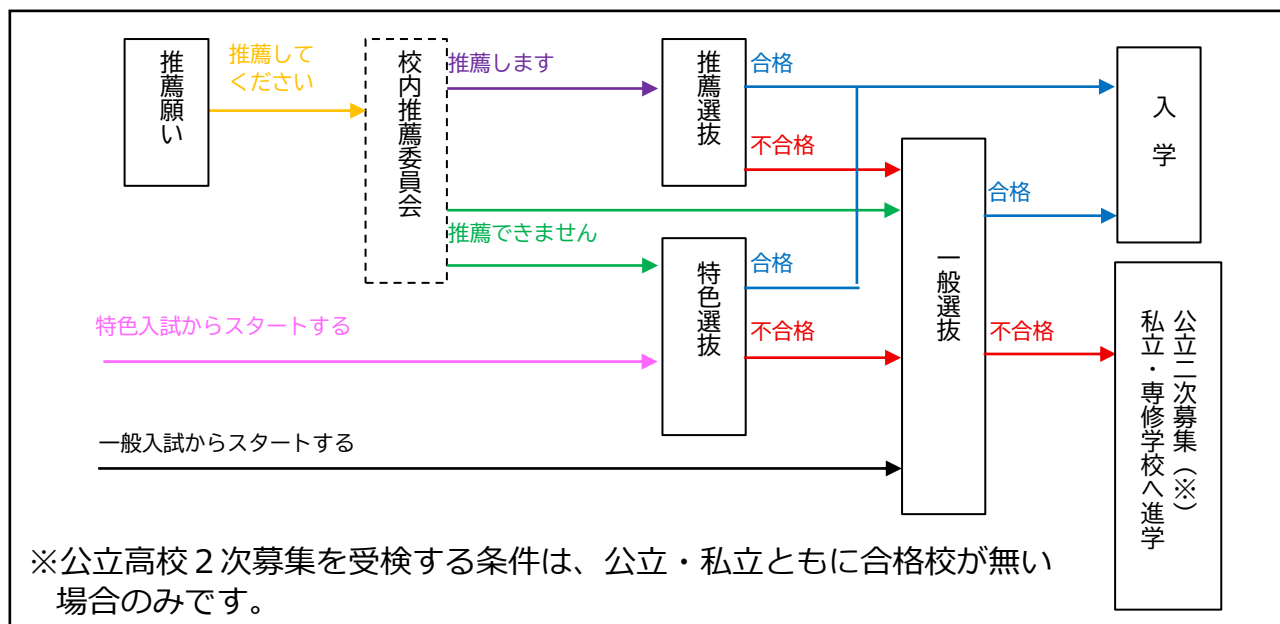
「一般選抜」「推薦選抜」「特色選抜」について②

先週に引き続き、公立・私立受験における「一般選抜」「推薦選抜」「特色選抜」について説明します。今回は公立の「特色選抜」「推薦選抜」「一般選抜」の受験の日程や出願できる組み合わせについて説明します。再度の案内になりますが、11月6日（金）の進路説明会でも改めてお伝えする予定です。

●公立高校の特色選抜

県内の公立高校は、私立高校と同じく特色選抜と推薦選抜は同じ日に実施します。そのため、特色選抜と推薦選抜の両方に出願することはできません。また一般選抜は、特色・推薦選抜の合格発表後に実施するため、特色・推薦選抜で不合格になった場合は、一般選抜に出願することができます。

特色選抜でプレゼンテーションを実施する学校は、出願時にプレゼン資料を提出する学校が多いです。発表(10分)の内容に対して質疑応答(15分)とする学校もあるので、発表の中身を自分がしっかり考え、自分の言葉で伝える力が必要となります。



☆今後の予定☆

10月1日（木）に第2回学習診断テストが実施されます。今後の進路決定に関して今まで以上に大切なテストになります。意識を高くもって受けましょう。また、第2回学習診断テストを受けて、**10月2日（金）に第3回進路希望調査を配付**します（**10月13日（火）17時締切**）保護者の方とよく話し合って、進路希望を記入してください。

前回の進路希望調査では、間違った記入が数多くありました。「志望校」の正式名称、学科名、コース名等、自分でよく調べてから担任にチェックを受けて下さい。また、チェックを受けてからボールペンで記入してください。なお、今回の進路希望調査から「**特色推薦**」「**推薦選抜**」を希望する場合は、**確実に記入**してください。公立・私立問わず、第1希望の学校が該当するはずなので、1つの学校のみ○を付けるようにしてください。